

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 19 日

Table with columns for 事務事業名 (上野沼遊歩道周辺管理事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (050302000558), 所属課 (050301), 政策体系 (0503 観光の振興), 事業期間 (単年度繰返し), 予算科目 (010701040100 一般会計 観光事業).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (上野沼やすらぎの里のキャンプ場利用者や上野沼周辺の散策やウォーキングを楽しむ方のために整備した遊歩道を管理する事業です。施設整備や管理はシルバー人材センターへ委託しています。), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順 (シルバー人材センター等への管理委託事務、遊歩道修繕工事委託事務、管理委託費支払事務).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 7 columns: ①手段 (除草作業, 防除作業), ②対象 (遊歩道散策者), ③意図 (遊歩道を整備し、より快適な利用環境を提供する。), and 5 columns for years (27-31年度) with sub-columns for (実績), (実績), (計画), (目標), (目標).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns for 投入量 (事業費) and 27-31年度 (実績/計画/目標) and 期間限定総投入量. Includes rows for 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 述べ業務時間, 人件費計(B), トータルコスト(A)+(B).

Table with columns for 事業費の内訳 and 28年度事業費実績 (千円) and 29年度事業費予算 (千円). Includes rows for 13 委託料 (309) and 13 委託料 (330), and a 合計 row (309, 330).

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 29年度の事業内容, 30年度の事業内容, 31年度の事業内容. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. Lists: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	上野沼遊歩道周辺管理事業	事務事業No.	50302000558	所属課	商工観光課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 上野沼遊歩道利用者が快適に散策を楽しめる環境づくりをするために開始された。		
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 枯れ木等の除去、遊歩道修繕、告知板設置などの要望あり。		
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 <table border="1"> <tr> <td>改革改善を行う</td> <td> <p>昨年は、富谷公園管理事業と御嶽山遊歩道管理事業の一体的な管理ができるかどうか取り上げたが、地理的な問題や微妙な内容の違いからこれまでどおりの管理が妥当であると判断した。</p> <p>また、上野沼遊歩道の管理は、シルバー人材センター委託のほか一部地元市民団体にも委託しているので、それぞれのメリット、デメリットについて再度検証する必要がある。</p> </td> </tr> </table>	改革改善を行う	<p>昨年は、富谷公園管理事業と御嶽山遊歩道管理事業の一体的な管理ができるかどうか取り上げたが、地理的な問題や微妙な内容の違いからこれまでどおりの管理が妥当であると判断した。</p> <p>また、上野沼遊歩道の管理は、シルバー人材センター委託のほか一部地元市民団体にも委託しているので、それぞれのメリット、デメリットについて再度検証する必要がある。</p>
改革改善を行う	<p>昨年は、富谷公園管理事業と御嶽山遊歩道管理事業の一体的な管理ができるかどうか取り上げたが、地理的な問題や微妙な内容の違いからこれまでどおりの管理が妥当であると判断した。</p> <p>また、上野沼遊歩道の管理は、シルバー人材センター委託のほか一部地元市民団体にも委託しているので、それぞれのメリット、デメリットについて再度検証する必要がある。</p>	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 観光資源である上野沼遊歩道を整備することで利用者が快適に散策を楽しめる環境を整備できるので、政策体系との整合性が図られている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 利用者が快適に散策を楽しめる環境を維持できるので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 上野沼遊歩道は茨城県が整備している「ヘルスロード」にも認定されているので、このことをPRすることによって利用促進を図ることができる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 快適な環境が整備できなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 削減により快適な環境が整備できなくなる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 上野沼遊歩道の散策は、だれでも楽しむことができる。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ⇨	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 健康づくりやリフレッシュを目的として、上野沼周辺の散策やウォーキングを楽しむ方が安全且つ快適に楽しめることを目的として、今後も遊歩道を管理し環境整備を行っています。 施設整備や管理はシルバー人材センターへ委託しています。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持			×																		
	低下			×																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 これまで、富谷公園管理事業と御嶽山遊歩道管理事業の一体的な管理が出来るどうか一度検討したが、地理的な問題等により別々の管理が妥当と判断された。 また上野沼遊歩道の管理は、シルバー人材センター委託と地元「上野沼を守る会」にも委託をしている。シルバー人材センターについては、ある程度危険な作業や急な作業でも対応可能であるが、地域での環境保全に係る人材育成にはならない。地元団体ではボランティアに近い為、危険を伴う作業や急な作業に対応出来ないなので状況に応じ作業を分けて委託していく。																						
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---